



舞鶴港和田地区 国際物流ターミナル整備事業

日本海から関西圏の産業と観光を支える舞鶴港

現在 now

将来 future

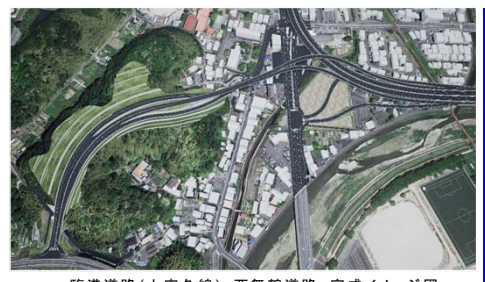
インフラ



機能強化事業が完成した舞鶴港国際ふ頭

舞鶴港和田地区国際物流ターミナルの機能をより活かすため、臨港道路の整備を促進

埠頭間連絡と幹線道路へのアクセスを図ることによる利便性・安全性の向上



臨港道路(上安久線)・西舞鶴道路 完成イメージ図

平成30年代完成予定

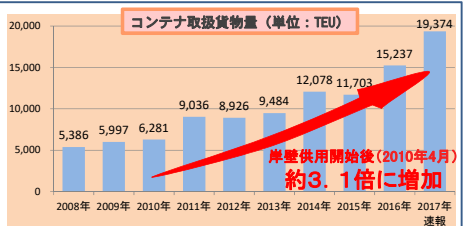
地域



物流倉庫(2014年操業)

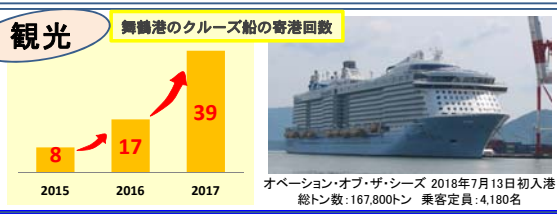
港湾用地周辺で物流関連施設の集積が促進

関西圏唯一の日本海側貿易港として物流関連施設の集積を促進
関西北部地域の物流拠点形成へ

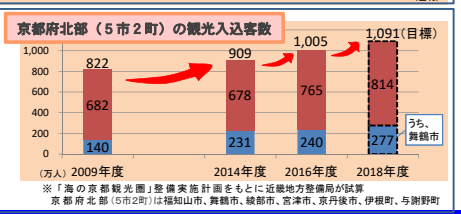


地方創生

観光



貨物船バースの有効活用により大型のクルーズ船の寄港が増加
魅力的な観光圏域の形成へ



- 関西圏唯一の日本海側の貿易港として、充実した道路ネットワークを介し日本海側沿岸諸国と関西を結ぶ物流拠点として期待。
(舞鶴若狭自動車道と京都縦貫自動車道が2015年7月に全線開通)
- 舞鶴港和田地区国際物流ターミナルの供用により、物流拠点としての機能向上、施設の有効利用として大型クルーズ船寄港によるインバウンド効果に大きな期待。
- 地元 京都府北部地域(5市2町)が協力し、舞鶴港へのクルーズ船寄港促進による外国人観光客の集客を図り、魅力的な観光圏域の形成を目指す。



MAP